

## 第四二回 内村鑑三研究会のご案内

日時 二〇二二年九月二〇日（月曜日・祝日）一四時～一七時

開催方法 ZOOM会議（新型コロナウイルス感染防止対策のため遠隔会議として開催）

### 発表①

内村鑑三の聖書講解と再臨信仰——楽園喪失から楽園完成へ

小林孝吉

（文芸評論家）

〔発表要旨〕

内村鑑三の聖書講解には、神の言（ことば）のコスモスが果てしなく広がり、そこには生命の河が途絶えることなく流れている。本報告においては、昨年一二月に刊行した拙著『内村鑑三の聖書講解——神の言のコスモスと再臨信仰』（教文館）をもとに、内村鑑三の旧新約聖書の講解を通して、楽園喪失から楽園完成への福音の水脈ととどることで、未来社会の希望と内村鑑三の再臨信仰について考える。

### 発表②

（再訪）内村鑑三と無教会の信仰の型について

——W・ジェイムズとC・テイラーを手がかりに

千葉 眞

（『内村鑑三研究』編集委員、国際基督教大学名誉教授）

〔発表要旨〕

本報告は本年五月に刊行された『内村鑑三研究』第五四号に掲載された同名の拙著論文を元に、その後の考え（*after-thought*）や感想を加えて、内村鑑三とその後の無教会（主に関根正雄を取り上げる）にみられる信仰の型についての理解を深めようとする試みである。その際、アメリカの哲学者W・ジェイムズ（一八四二～一九一〇年）とカナダの現代政治哲学者C・テイラー（一九三一～）の所説を手がかりに解明を試みたい。

司会 ゾンターク・ミラ（『内村鑑三研究』編集委員、立教大学教授）

資料・通信費 一〇〇〇円

申し込み 九月一〇日までにメールで左記までお申し込みください（氏名、住所、TEL、メールアドレス明記）。折り返し当日ログインするURLと資料・通信費振込口座の情報をお送りします。

ゾンターク・ミラ メールアドレス [msonntag@rikkyo.ac.jp](mailto:msonntag@rikkyo.ac.jp)

主催 『内村鑑三研究』編集委員会

（荒井克浩、岩野祐介、柴田真希都、ゾンターク・ミラ、高木謙次、千葉眞、柳父圀近）

問い合わせ ゾンターク・ミラ メールアドレス [msonntag@rikkyo.ac.jp](mailto:msonntag@rikkyo.ac.jp)

今井館教友会内『内村鑑三研究』編集委員会 電話 〇三・六二七七・五六六九